

平成28年度 事業計画書

社会福祉法人 上寿の会
ケアハウスオパール室蘭
特定施設入所者生活介護オパール室蘭

基本方針

(施設運営)

1. 利用者が安心して、心豊かに生活できる場を利用者とともに築いていく。
2. 利用者の個性を尊び、公正、公平を旨とし、プライバシーに配慮する。
3. 職員は、利用者及び利用者の家族等から信頼されるよう明るく親切に対応するとともに、日々自己研鑽に励む。
4. 職員は、互いに連携し利用者に混乱、不安感、違和感を与えないよう配慮する。
5. 施設の安全の確保及び清潔に心がけ、住みよい環境づくりに努める。
6. 各種行事等を通じ、施設と地域との交流を図る。

(利用者処遇)

1. 利用者が、生き生き・伸び伸び・笑顔で生活できるように支援する。
2. 身体的機能が低下している利用者に対しては、適切な支援援助を行う。
3. 利用者と職員との意思疎通を図る。
4. 利用者が各行事等に自主的に参加できるよう支援する。
5. 利用者の健康管理に十分配慮する。

重点目標

1. 生活活性化の支援
利用者それぞれが生きがいを高め、主体的に生活することを支援する場として、相談体制の充実に努めるとともに、定期的に家族や関係機関との連携を図る。
2. 健康保持への支援
利用者個々の疾病や心身状況に合わせた援助に努め、医療機関における定期的な健康診断を実施し、早期発見・予防に配慮する。
3. 余暇活動への支援
趣味やスポーツなどの自主的なサークル活動に対し補助を行い支援するほか、定期的に運動レクリエーション、歌の集い、カラオケクラブなどを行い余暇の充実に努めるとともに、地域住民との交流を助長する。
4. 防災対策と安全性の徹底
防災管理規定を遵守し、避難誘導・消火訓練を行い防災思想を養うとともに、施設内の事故防止に努め安全性の徹底を図る。

5. 利用者との意思の疎通

施設の方針や重要な連絡事項等の周知を図るとともに、利用者の要望や意思を反映させ、快適な生活が過ごせるよう努める。

6. 職員の資質の向上

利用者に対し適切な支援を進めていくため、職員の資質の向上を図るべく、内部、外部での研修機会の獲得に努める。また、福祉分野における資格取得を積極的に推進し、利用者に対して専門的援助が展開できるようにする。

7. キャリアパス制度における自己目標と自己評価

全職員は、年2回（4月、10月）自己目標を立て、業務についてその結果を自己評価する。

目標を立てる時は、現在の自身のおかれている職位に対し、目指す目標を明確にし、実現できるようにする。

8. 特定施設に係る重点目標

① 個々の生活・人権を尊重した生活作りの支援

- ・ 自己決定を尊重したケアプラン作りとサービス提供を行う。
- ・ 細やかな観察と大らかな支援を徹底する。

② 自主性・自立性を発揮できる環境作り

- ・ 能力を最大に発揮できる日常プログラム作りとその支援
- ・ 「待つ」「見守る」からはじまる介護を行う。

③ 健康管理の徹底と身体機能の低下の防止

- ・ 日々の生活の中から利用者との信頼関係を築き、身体及び精神面での利用者の発するサインを見逃さない。
- ・ 機能訓練プランは、ケアプラン作成時に作成、実施し、身体機能の低下防止、介護予防の強化を図る。
- ・ レクリエーション、サークル活動の参加の呼びかけを積極的に行う。

9. 夜勤2名体制の実施により、夜間の介護サービスの範囲を広げ、施設機能の充実及び安全性の確保に努める。

10. その他

① 経営について

昨年度は、介護報酬単価の改定があり（単価の引き下げ）、また、入院から退去にいたる利用者様も多く、入退去者数が今までで一番多かった。そのため、次の点において体制強化を図りたい。

- ・ 待機者の確保に努める。そのために、常時、見学の受け入れ体制を作っていく。そして、見学者が待機者へなるよう、見学者や入居相談者へ対し、定期的にお困りではないか連絡を入れたり、オパール室蘭便りを送付したり、連絡体制を強化する。

②介護職員について

- ・全職員が福祉職やケアハウスオパール室蘭に勤めていることに誇りを持てるようにしていく。そのためには、職員研修の充実や職員一人ひとりの自己研鑽など、引き続き徹底していく。その他に、今年度は次の点についても取り組んでいきたい。
 - (1) 職員交流の促進。(親睦の場所を作る)
 - (2) 職員の不安軽減。(相談員を中心として、職員の相談を行う)
 - (3) モチベーションをあげるため、リフレッシュ休暇をとれるようにする。(勤務表作成を工夫し、年に一度まとまった休みが取得できるようにする)

③社会貢献事業の実施について

- ・地域のボランティア団体や子育てサークル団体などへ、施設運営に支障のない範囲において、空きスペース及び備品などを貸し出し、地域貢献事業を行う。なお、場所については、増設棟の地階のボランティアルームを予定している。

職員配置

・ケアハウスオパール室蘭

職 種	配置人員
施 設 長	1名
栄 養 士	1名
事 務 員	1名
介 護 職 員	1名
計	4名

・特定施設入所者生活介護オパール室蘭

職 種	配置人員	常勤換算	配置基準
生活相談員	1名	1名	常勤換算で1名
計画作成担当者	1名		1名
機能訓練指導員	1名		1名
看護職員	3名	3名	常勤換算で17名
介護職員	14名	14名	
介護パート	6名	4名	
看護介護 小計	23名	21名	常勤換算で17名
計	26名		

注 特定施設介護職の「国の配置基準」は、「入居人員」に対する看護職と介護職を合わせた員数による。

平成 28 年度 職員内部研修実施計画予定

区 分	開催予定月	研修内容	参加職種
内部研修	H28 年 4 月	防災時について・防災設備の使い方	全職種
	H28 年 5 月	脱水について	全職種
	H28 年 6 月	認知症ケアについて	全職種
	H28 年 7 月	身体の清潔について	全職種
	H28 年 8 月	職業倫理について	全職種
	H28 年 9 月	防災時の連絡体制 避難誘導について	全職種
	H28 年 10 月	オムツ交換・身体の清潔	全職種
	H28 年 11 月	感染症予防について (インフルエンザ・ノロウイルス)	全職種
	H28 年 12 月	口腔ケアについて	全職種
	H29 年 1 月	緊急時対応について	全職種
	H29 年 2 月	介護記録について	全職種
	H29 年 3 月	廃用性症候群について	全職種

※ その他に、新人職員入社時、新人職員研修を行います。

平成28年度 社会福祉外部研修実施計画予定

◆介護員研修

研修事業名	場 所	実施期間
新任介護職員研修	札幌 かでる2.7	6月
新任介護職員研修	札幌 かでる2.7	8月

研修事業名	場 所	実施期間
介護職員専門研修Ⅰ	札幌 かでる2.7	6月
介護職員専門研修Ⅰ	札幌 かでる2.7	12月

研修事業名	場 所	実施期間
介護職員専門研修Ⅱ	札幌 かでる2.7	8月

◆看護師研修

研修事業名	場 所	実施期間
看護師専門研修	札幌 かでる2.7	9月

◆栄養士専門研修

研修事業名	場 所	実施期間
食品衛生講習会	室蘭市	6月

◆感染症予防研修

研修事業名	場 所	実施期間
感染症予防研修	室蘭市	10月

◆事務職員専門研修

研修事業名	場 所	実施期間
経理・事務担当者専門研修	札幌市	7月
雇用管理者研修	札幌市	1月～3月

◆法人役員・施設長専門研修

研修事業名	場 所	実施期間
法人役員施設長専門研修	札幌市	12月

◆全国軽費老人ホーム協議会研修

研修事業名	場 所	実施期間
北海道ブロック研修大会	札幌市	9月

◆介護保険施設研修

研修事業名	場 所	実施期間
専門部会	室蘭市	案内の都度対応

◆日胆地区老人福祉施設研修

研修事業名	場 所	実施期間
職員研修大会	道内	案内の都度対応

◆介護労働研修

研修事業名	場 所	実施期間
認知症	札幌市	7月
薬の知識	札幌市	8月
その他研修	札幌市	案内の都度対応

※ 内部研修は年間行事予定に記載